

単施設研究用

研究課題名：当院の検体系部門におけるパニック値への対応状況と問題点

1. 研究の対象

2017年9月から2019年8月までに佐賀大学医学部附属病院を受診した外来患者および入院患者の検査データで、緊急異常値（パニック値）として主治医へ報告された方を対象としています。

2. 研究目的・方法・期間

・研究目的、方法

目的：パニック値は迅速に処置しなければ生命が危ぶまれる危機的な検査値をいいます。現在当検査部でのパニック値出現時に主治医へ迅速な電話連絡を行っており、その種類や頻度、臨床側の対応について、2年間のパニック値報告の統計を行い、現況と問題点について明らかにすることを目的としています。

方法：対象期間に、当検査部で設定した下記の生化学、血液・凝固検査の条件に当てはまる症例で検査結果異常報告記録に記載されている2年間の集計を行います。

<パニック値検査項目>

【ナトリウム<110mEq/L、ナトリウム>170mEq/L】、【カリウム<2.4mEq/L、カリウム>6.0mEq/L】、【カルシウム<6.0mg/dL、カルシウム>13.0mg/dL】、【グルコース<40mg/dL、グルコース>500mg/dL】、【アミラーゼ>1000U/L、アンモニア>300μg/dL、アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ>1000U/L、アラニンアミノトランスフェラーゼ>1000U/L、クレアチンキナーゼ>3000U/L、【ヘモグロビン<5.0g/dL、ヘモグロビン>20g/dL】、【血小板数<2万/μL、血小板>100万/μL】、PT INR 4.0、APTT >100.0秒、芽球】

・研究期間 臨床研究倫理審査委員会承認日 ～ 2023年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者の検査結果異常報告記録（Na、K、Ca、グルコース、アミラーゼ、アンモニア、AST、ALT、クレアチニンキナーゼ、Hb、Plt、PT-INR、APTT、芽球）、年齢、性別、転帰（その後の経過）、報告後の処置の有無

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

住所：〒849-8501

佐賀市鍋島5丁目1番1号

佐賀大学医学部附属病院 検査部

担当者：検査部 臨床検査技師 野田歩実佳

電話番号：0952-34-3251

《研究責任者》臨床検査医学講座 教授 末岡 榮三朗

【この研究での検体・診療情報等の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは当院臨床研究倫理審査委員会承認日より2023年12月31日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載しているものです。

臨床研究センターHP <http://www.hospital.med.saga-u.ac.jp/chiken/>

なお、この研究内容は、佐賀大学における所定の委員会で審査を受け、承認されたものです。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。